



南風

1月26日(木)発行
四日市市立南中学校

私立高校入試始まる！県立前期選抜は、今年度より推薦制度が廃止され、117名が挑戦予定！

3年生は21日(土)から、国立鈴鹿高専・鈴鹿高校・津田学園の推薦入試を皮切りに、いよいよ入試本番の季節になりました。私立高校の入試は、2月の初旬まで連日のように続き多い人は2~3校受験することになります。入試後は、合否の通知がそれぞれ家庭へ届き「喜び」や「悲しみ悔しさ」などが入り交じり、何となく重苦しい雰囲気になります。さらに、県立高校の前期選抜試験も2月の初旬に予定されており3年生にとっては、まさに一つの大きな正念場でありとても大切な時期でもあります。また今年、この時期に来てインフルエンザが、急激に流行してきましたので、健康対策も重要になってきます。3年生の皆さんは、健康には特に注意して一人ひとりがベストコンディションで試験に臨んでほしいと願っています。この入試が全てではありませんが、人生生まれて初めて自分の力で切り拓く進路選択ですから、将来大きく伸びる「礎」となるよう期待しています。

インフルエンザ猛威・栄養と休養・うがいの励行を

本校では、先週よりインフルエンザが一気に蔓延し、先週水曜日1年6組の学級閉鎖を皮切りに木曜日には1年生を学年閉鎖とし、緊急対応を余儀なくされました。さらに今週は、その余波が2年生に広がり水曜日までの3日間、1年生に続き学年閉鎖をせざるを得なくなりました。本日よりやっと全学年揃って平常授業を実施しましたが、3学年にも徐々に波及し入試本番の時期でもあり、大変心配しているところです。生徒の皆さんは、この時期を健康で過ごすため日頃から栄養と休養を充分とり、人だかりの多い場所にはできるだけ避けること、外出の際はマスクをしたり、帰宅したらすぐに手洗いとうがいをするなど、まずは身近に自分のことから取り組んで欲しいと思います。蛇足になりますが、もし高熱が出たような場合は、早めにお医者さんにかかりしっかり休んでください。その際にインフルエンザと診断された場合は、出席停止扱いとなりますので、学校に準備しています所定の用紙に、診断していただいた医師に必要事項を記入していただき学校へ提出してください。

今週の23日より2月10日までの期間、みだしのように本年度3回目最終(緊急の場合は除く)の教育相談を実施しています。これまでのように、学級担任による、全員を対象に相談しています。

2学期の実施いたし
いろいろな
せてもらい、
気づかなか
わかり大変
思います。
で抱え込ま
ずは相談す

教育相談期間中

11月にも
ましたが、
話を聞か
それまで
ったことが
良かったと
自分一人
ないで、ま
ることで、

ずいぶん気持ちを変えることができます。相談を通じて、各学年のまとめとして充実した日々を過ごすためにも、有効な時間になりたいと思いますので、この機会を利用し何でも相談してください。

学級別福祉体験学習を実施！

みだしのように、1年生は1月31日~2月9日までの期間、学級別で校区及び近隣5カ所の老人福祉施設にグループ別に分かれ、1日福祉体験をしてきます。この取り組みは、キャリア教育の一環として将来を見据えた進路選択の一助として、福祉や人権について学ぶとともに社会のルールやマナーを身につけ、自らの課題に気づき解決しようとする力を身につけるために実施するものです。今回の福祉体験は、様々な障害について学び、介護についての様々な基礎知識やボランティアについての学習を積み上げ、今回実際に体験することで、2年生で予定している職場体験学習の礎になるよう捉えています。さらには、これらの学習を通して人格形成を養いながら自らの生き方を考える機会にしたいと思います。